

# 松禪寺報

**第84号**<http://syozen.com><https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和元年 7月25日

石室山 松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

## 第1回境内掃除 15名のご協力

ありがとうございました

評議員総会で承認可決された本年度の事業の内、第1回の境内掃除を5月19日（日曜日）、午前8時から約2時間にわたって汗を流しました。今回の参加対象地域は、清滝、本城、柴地、大貝、佐田、石原で、評議員5名、有志4名、さらに総代6名（1名は評議員兼務）も加わって、草刈りなどを中心に境内の美化に努めました。初夏となつて草もよく延びており、お陰様で気持ちの良い境内となりました。また、本堂の窓ガラスも磨いていただき、すっきりとした気分になりました。

第2回の境内掃除は、7月28日（日曜日）午前8時開始です。よろしく願います。





# ひたすら坐り、聴き、心を洗う

## 臨済宗妙心寺派山陰東教区主催の坐禅会を松禪寺にて開催

今年で36回目の開催となる山陰東教区主催の坐禅会が6月8日、9日の両日、松禪寺を会場に開催されました。また、この坐禅会の講師として毎年招聘<sup>しょうへい</sup>している妙心寺山内の霊雲院<sup>のりたけしゅうなん</sup>・則竹秀南<sup>のりたけしゅうなん</sup>老大師も初めて松禪寺を訪れられ、「大変静かな良い所ですね」と話されていました。



▲妙心寺・霊雲院の則竹秀南老大師の講話を拝聴しました

昼食、午後からは閉講式、老大師の講話、加行<sup>けぎょうらいはい</sup>礼拝、坐禅と続き、午後3時半に全日程を終えました。

8日の参加者は一般参加者42名と寺院13ヶ寺16名、9日は一般参加者25名と寺院13ヶ寺17名で、二日間の延べ参加者は100名で、地元をはじめ朝来市、養父市、鳥取市からの参加もありました。

松禪寺では初めての受入れで、坐禅のための本堂の片付けや整理のほか、書院奥の腐食していた廊下の改修などを総代会で協議して施工するなど、その対応に追われました。また、当日の自動車の駐車についても総代

坐禅会は8日(土曜日)の午後2時に開会され、開講式、老大師の講話「宗門安心章<sup>けぎょうらいはい</sup>」、加行<sup>けぎょうらいはい</sup>礼拝、総茶礼<sup>そうざれい</sup>、坐禅、老大師への参禅<sup>さんぜん</sup>、晩課<sup>ばんか</sup>などが行われ、午後5時半に一日目を終えました。

9日(日曜日)は午前8時から坐禅、老大師の講話「宗門安心章」、老大師への参禅、



▲諸仏に礼拝し六根(眼、耳、舌、身、意)を浄化します



▲老大師と共に茶礼、これも修行です



をはじめ一部評議員や有志のご協力をいただき、無事に二日間を終えることができました。ご協力いただいた皆さん、ご参加いただいた皆さんに御礼申し上げます。ありがとうございました。

# 梅雨晴れの白毫のひかり薬師祭

## 栗尾ふるさと委員会主催の「薬師祭」、多くの参拝者で境内賑わう

昨年は集中豪雨の警報で法要と餅つき以外のイベントを中止

した栗尾薬師大祭ですが、今年は梅雨空のもとではありましたが無事執り行うことができました。

7月6日(土)

の午後5時から松禪寺で、ふるさと委員や有志の皆さん20名余りが集まり、祭りの準備と餅つきを行いました。栗尾区の各戸から集まった薬師祭の餅米は約47kgで、これを17臼(内、2臼は当日分)に分けて杵と臼で餅に仕上げました。

翌日7日(日)は午前11時から本堂で希望者による写経が始まり、午後1時半、栗尾ふるさと委員会委員長・西垣章一さんの挨拶で開会となり、豊岡市議会議員の福田嗣久さん、



▲薬師堂で法要を営む和尚さん方と参拝者＝7月7日

豊岡市但東振興局長の羽尻泰広さん、但東シルクロード観光協会会長の淀逸郎さんよりお祝いのお言葉をいただきました。

その後、薬師堂において法要を執り行い、玉田寺様(与謝野町弓木)と瑞泉寺副住職様(朝来市和田山町)のご荷担をいただき、参拝者皆さんと一緒に「福慧増長し心身安楽にして、諸縁吉祥ならんことを」と祈りました。

この間、境内では振る舞い餅が搗かれ、参拝者にきな粉餅や草餅を味わっていただきました。

また、出石町の長専寺様よりお借りしたポップコーン

の機械も大活躍で、皆さんに召し上がっていただきました。

午後2時半からは「お寺DEらい



▲丹後からお越しいただいたトミーさんのコンサート

空が時々晴れ間に変わるなか、とてもゆったりとした気分になったコンサートでした。最後は恒例の餅まきです。薬師堂から境内に投げ込まれる餅を、和氣藹々に拾いながら祭りを終えました。町内外から50名を超える参拝があった今年の薬師祭ですが、和やかな一時を過ごすことができました、ふるさと委員一同喜んでいました。



▲写経を行う参拝者

楽しんでいただきました。最後には「上を向いて歩こう」や「ブルーライトヨコハマ」を皆さんと一緒に歌っていただきました。梅雨





## お せ が き



**8月7日（水曜日）**  
**午前10時より**

## 令和元年度 施餓鬼会日程

| 順番 | 目安時間  | 施主（敬称略）         | 住所 |
|----|-------|-----------------|----|
| 1  | 10:00 | 山門施餓鬼、添施餓鬼      |    |
| 2  | 10:15 | 藤田久美子           | 久畑 |
|    |       | 藤田みゑ子           | 久畑 |
|    |       | 中島圭吾            | 佐田 |
|    |       | 中島圭吾            | 佐田 |
| 3  | 10:30 | 森下春雄            | 本城 |
|    |       | 福田達也            | 平田 |
|    |       | 横谷忠             | 大貝 |
|    |       | 藤村陽介<br>（浅田眞知子） | 久畑 |
| 4  | 11:00 | 西垣源正            | 栗尾 |

身に与えられた生命に感謝する意味合いもあります。今年も多数の和尚様により法要を執り行います。施餓鬼はもともと初盆など特定の霊を供養するだけのものではなく、ご先祖様を始め、志す精霊にご供養することによって施主皆様の現世安穩が得られるといわれています。ぜひ、ご家族お揃いでお参りください。添施餓鬼にて先祖供養の塔婆をご希望の方は、8月5日までに松禪寺へ直接お申し込みください。

なお、施餓鬼会の日程と今年初盆を迎えられる方は左表のとおりです。

## 令和元年 棚経の日程

| 棚経実施日    | 地 域                 |
|----------|---------------------|
| 8月9日（金）  | 清滝→本城→柴地→山根→貝田      |
| 8月10日（土） | 久畑→石原→佐田→大貝→平田→佐々木  |
| 8月11日（日） | 南尾→（施餓鬼会出頭）→出石町（午後） |
| 8月12日（月） | 豊岡市→福知山市→岩滝         |
| 8月13日（火） | 西谷                  |

まもなくお盆を迎えます。お盆は、普段から何も催促なされないご先祖さまとの語らいの時でもあります。8月13日が迎え火にあたり、16日が送り火です。お墓をきれいに掃除して、ご家庭では仏壇を丹念に掃除して、お花、ろうそく、お線香、果物、お菓子、季節の野菜などを供えます。

お寺からは、8月9日から13日まで、棚経といつて各檀家を廻って回向いたします。右表の日程で参る予定ですが、諸般の都合から急遽変更する場合もありますので、あらかじめご了承ください。朝から廻りはじめますが、後半は午後になります。

施餓鬼会は、お釈迦様の十代弟子のお一人、阿難尊者の故事により、飲食供養の功德により亡者を救う行事として起こったものです。「餓鬼に施す」と書きますが、餓鬼とは六道（地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人間道、天上道）のひとつで、苦しみの世界であり、食べ物がない飢えの世界なのです。しかも、餓鬼は自分の力で餓鬼世界から抜け出すことができないため、施餓鬼供養がその救いの道とされています。有縁はもとより、無縁の衆生に対しても供養する法要であり、自分自